

# 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
新発田市	下水道事業	小規模集合排水施設	—

## 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

## 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>実施済</b> ●         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>実施予定</b> </div>	(実施類型)	(取組の概要及び効果)			(実施(予定)時期)	
	汚水処理施設の統廃合	最適整備構想の結果、中道地区、砂山地区について小規模集合排水処理施設で整備を実施し、下水道整備工事経費301百万円の削減となった。			平成 22 年	
	処理場廃止あり	処理場廃止なし				6 月
	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他	1 日
	汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化) ●			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>検討中</b> </div>	(取組の概要)	(検討状況・課題)				